



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月9日

上場会社名 株式会社鳥羽洋行 上場取引所 東
コード番号 7472 URL <https://www.toba.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 遠藤 稔
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 島津 政則 (TEL) 03-3944-4031
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	13,807	△8.4	731	△20.3	780	△20.5	537	△20.9
2023年3月期第2四半期	15,072	4.6	917	2.1	982	4.0	679	2.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 772百万円(5.5%) 2023年3月期第2四半期 732百万円(△11.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	131.46	—
2023年3月期第2四半期	159.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	29,718	19,980	67.2
2023年3月期	29,124	19,799	67.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 19,980百万円 2023年3月期 19,786百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	1.8	1,800	6.2	1,900	5.5	1,290	△9.8	313.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	4,700,000株	2023年3月期	4,700,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	616,748株	2023年3月期	587,875株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	4,090,226株	2023年3月期2Q	4,255,642株

(注)「従業員向け株式交付信託」が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、2023年11月9日(木)にアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済及び日本経済は、日米欧では消費活動が緩やかな持ち直しから横ばい傾向で推移いたしました。しかし、中国では不動産市場の悪化等を背景に個人消費は停滞し、景気が減速しています。また、欧米を中心とした金融引き締め継続、米国主導の対中半導体輸出規制の影響等により、依然として先行きは不透明な状況であります。

このような経済環境下における当社グループの国内販売は、情報通信技術の成長に伴うデータセンターの建設や拡張等、中長期的な半導体市場全般の活発な設備投資が見込まれておりますが、長引くメモリ半導体等の需要減により半導体製造装置に関連する得意先への販売は低迷いたしました。一方、自動車関連の得意先への販売は、車載用半導体不足の緩和やEV・HV関連の電池需要増加等、設備投資は旺盛で、関連するFA機器の販売は底堅く推移いたしました。

海外販売は、中国における景気減速の影響を受け、スマートフォン等のデバイス需要が低迷し、電子部品関連の得意先への産業用ロボットの販売が減少いたしました。

以上の結果、売上高は138億7百万円(前年同四半期比8.4%減)、営業利益は7億31百万円(前年同四半期比20.3%減)、経常利益は7億80百万円(前年同四半期比20.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億37百万円(前年同四半期比20.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末比0.7ポイント減の67.2%となりました。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して5億94百万円(2.0%)増の297億18百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末比3億78百万円(1.7%)増の229億74百万円となりましたが、現金及び預金の増加(11億98百万円)、電子記録債権の増加(1億27百万円)と受取手形及び売掛金の減少(8億68百万円)が主な要因となっております。

固定資産は、前連結会計年度末比2億15百万円(3.3%)増の67億43百万円となりましたが、投資その他の資産の増加(2億16百万円)が主な要因となっております。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較して4億13百万円(4.4%)増の97億37百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末比3億38百万円(3.8%)増の92億58百万円となりましたが、電子記録債務の増加(16億35百万円)と支払手形及び買掛金の減少(10億90百万円)、未払法人税等の減少(1億17百万円)が主な要因となっております。

固定負債は、前連結会計年度末比75百万円(18.7%)増の4億79百万円であり、特記すべき事項はありません。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上(5億37百万円)による増加、その他有価証券評価差額金の増加(1億60百万円)と前期決算の剰余金の配当(4億94百万円)による減少などにより、前連結会計年度末と比べ1億80百万円(0.9%)増の199億80百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、122億11百万円と前連結会計年度末に比べ21億98百万円(22.0%)の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は、18億71百万円(前年同四半期は15百万円の支出)となりました。資金の主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益の計上(7億82百万円)や売上債権の減少(7億77百万円)、仕入債務の増加(5億35百万円)であり、資金の主な減少要因は、法人税等の支払(3億50百万円)であります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により得られた資金は、8億75百万円(前年同四半期は2億15百万円の支出)となりました。資金の主な増加要因は、定期預金の払戻による収入(10億円)であります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は、5億94百万円と前年同四半期に比べ82百万円(16.1%)の増加となりました。資金の主な減少要因は、配当金の支払額(4億94百万円)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月11日付の当社「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において発表しました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,012,398	12,211,337
受取手形及び売掛金	7,791,569	6,922,723
電子記録債権	3,293,285	3,420,834
商品	363,128	342,704
その他	135,454	76,698
貸倒引当金	△64	△66
流動資産合計	22,595,770	22,974,230
固定資産		
有形固定資産	1,931,052	1,972,588
無形固定資産	518,329	476,369
投資その他の資産	4,078,919	4,295,025
固定資産合計	6,528,301	6,743,983
資産合計	29,124,071	29,718,213
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,288,600	2,197,977
電子記録債務	4,810,978	6,446,865
未払法人税等	368,656	251,450
引当金	200,620	147,000
その他	251,767	215,544
流動負債合計	8,920,622	9,258,837
固定負債		
引当金	8,557	7,543
その他	395,048	471,550
固定負債合計	403,605	479,093
負債合計	9,324,228	9,737,931
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,148,000	1,148,000
資本剰余金	1,095,438	1,099,082
利益剰余金	17,594,119	17,637,339
自己株式	△1,258,482	△1,346,141
株主資本合計	18,579,075	18,538,280
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	935,577	1,095,663
為替換算調整勘定	271,543	346,338
その他の包括利益累計額合計	1,207,120	1,442,002
株式引受権	13,647	-
純資産合計	19,799,843	19,980,282
負債純資産合計	29,124,071	29,718,213

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	15,072,799	13,807,367
売上原価	12,913,998	11,758,119
売上総利益	2,158,800	2,049,248
販売費及び一般管理費	1,240,971	1,318,057
営業利益	917,829	731,191
営業外収益		
受取利息	5,862	11,002
受取配当金	30,453	23,130
仕入割引	26,133	13,250
その他	7,138	6,533
営業外収益合計	69,587	53,917
営業外費用		
為替差損	4,318	3,176
その他	936	1,491
営業外費用合計	5,254	4,667
経常利益	982,162	780,441
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2,475
特別利益合計	-	2,475
税金等調整前四半期純利益	982,162	782,916
法人税、住民税及び事業税	301,316	238,292
法人税等調整額	1,473	6,904
法人税等合計	302,789	245,197
四半期純利益	679,373	537,718
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	679,373	537,718

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	679,373	537,718
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△133,683	160,086
為替換算調整勘定	186,432	74,795
その他の包括利益合計	52,749	234,881
四半期包括利益	732,122	772,600
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	732,122	772,600
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	982,162	782,916
減価償却費	24,458	74,183
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	72	2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△30,396	△13,620
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△36,000	△40,000
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	751	△1,014
受取利息及び受取配当金	△36,315	△34,132
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△2,475
売上債権の増減額 (△は増加)	△571,093	777,243
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△95,160	23,522
仕入債務の増減額 (△は減少)	158,399	535,245
その他	△49,271	86,572
小計	347,605	2,188,442
利息及び配当金の受取額	36,312	34,146
法人税等の支払額	△399,314	△350,763
営業活動によるキャッシュ・フロー	△15,395	1,871,825
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500,000	-
定期預金の払戻による収入	500,000	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△6,233	△54,450
無形固定資産の取得による支出	△199,832	△76,200
投資有価証券の取得による支出	△9,680	△10,677
投資有価証券の売却による収入	-	16,909
投資活動によるキャッシュ・フロー	△215,746	875,581
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	-	△99,545
配当金の支払額	△511,614	△494,499
財務活動によるキャッシュ・フロー	△511,614	△594,044
現金及び現金同等物に係る換算差額	84,598	45,576
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△658,158	2,198,938
現金及び現金同等物の期首残高	9,600,528	10,012,398
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,942,370	12,211,337

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。